

「佐久市気候非常事態宣言」を行うことに関する決議

近年、我が国を含め世界各地で記録的な大雨や干ばつなどの異常気象が頻発し、それらの異常気象は今後、地球温暖化が進むことに伴い更に増加していくことが予想される。

また、地球温暖化の原因は人間活動による温室効果ガスの増加である可能性が極めて高いとも言われており、温室効果ガス排出量の削減は世界的に喫緊の課題である。

本市でも近年、最高気温の更新がなされるとともに、昨年10月に甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風(台風19号)のような気象災害が今後も増加することが予想され、本市の災害の少なさや乾燥冷涼な気候といった高原都市としての魅力が脅かされている現状がある。気候変動は私たちの暮らし全般に影響してくることから、市民が安心して暮らし続けていくために、早急に対応していく必要がある。

よって、令和元年東日本台風の襲来より一年を迎えるにあたり、本市においても、将来の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す行動を官民一体となって推進していくため、気候非常事態宣言を本市議会とともにを行い、あらゆる対策を講ずるよう求める。

以上、決議する。